



日本放射線技術学会中部部会

《 第47回画像研究会 》のお知らせ

画像研究会代表世話人 國友 博史 市川 勝弘

第46回画像研究会は、下記の内容で開催し、最新の情報をお届けしたいと考えています。技術学会会員・非会員を問わず、多数の参加をお待ちしています。

日時： 平成24年1月28日(土) 14時00分～18時00分

会場： 名古屋市立大学病院 医学部研究棟 11階講義室A

*地下鉄桜通線 桜山駅下車

「ディテクタ特性の異なるFPDを使いこなそう！」

—据置式からワイヤレスタイプまで—

- | | |
|-------------------------------|---------|
| (1) 名古屋市立大学病院 中央放射線部 | 東出 了 氏 |
| (2) キヤノンマーケティングジャパン株式会社 | 向笠 恭司 氏 |
| (3) コニカミノルタエムジー株式会社 開発部 | 石坂 哲 氏 |
| (4) 株式会社島津製作所 医用機器事業部マーケティング部 | 田中 修二 氏 |

(1)診療放射線技師による異なるタイプのディテクタを使いこなすために必要なディテクタの物理特性の報告と、画質と被ばくの適正化を行う上で必要となる考え方について話して頂きます。また、(2)～(4)メーカーによる自社製品のディテクタ特性や構造、画像形成の機序など、そして、最新の話題について報告して頂きます。

「若手研究者による基礎講座」

金沢大学附属病院 放射線部

南 修平 氏

前回、好評であった「デジタルラジオグラフィの感度指標について」に引き続き、若手研究者による基礎講座を企画しています。今回は「散乱線と画質の関係」に関するテーマで検討した内容を報告して頂く予定です。(30分程度)

その他、ご質問については下記までお問い合わせください。

問合せ先 当番世話人 名古屋市立大学病院 東出

E-mail: raryoATmed.nagoya-cu.ac.jp

ATを@に変換して下さい。